

2018年度
決算補足資料

2019年5月13日

DOWAホールディングス株式会社

損益の状況

■ 連結損益計算書

単位：億円

	2017年度			2018年度			比較増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	2,193	2,354	4,547	2,218	2,311	4,529	25	△ 43	△ 18
営業利益	146	162	309	93	93	186	△ 53	△ 69	△ 122
経常利益	172	190	363	128	114	243	△ 44	△ 76	△ 120
親会社株主に帰属する 当期純利益	117	129	246	88	60	149	△ 28	△ 68	△ 97

製錬原料の購入条件悪化や金属価格の下落に加え、中国市場の減速などの影響により、営業利益、経常利益とも前期比減益の決算となった。

■ 為替・金属価格

	2017年度 平均			2018年度 平均		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
為替：(¥/\$)	111.1	110.6	110.9	110.3	111.6	110.9
銅：(\$/t)	6,005	6,884	6,444	6,487	6,194	6,341
亜鉛：(\$/t)	2,780	3,328	3,054	2,824	2,667	2,746
インジウム：(\$/kg)	184	269	226	286	222	254

事業環境（4Q）

➤ 廃棄物・リサイクル関連

廃棄物の発生量は、国内、東南アジアともに堅調に推移
自動車リサイクルや家電リサイクルの処理量が増加

➤ 自動車関連

中国の自動車生産台数が減少した影響を受けた

➤ 新エネルギー・電子部品関連

新エネルギー：中国市場において需要が減少

電子部品：スマートフォン向けは中国市場を中心に需要が減少

➤ 金属価格・為替相場

金属価格は総じて堅調に推移した

為替は、概ね1ドル110円前後で安定的に推移した

主要製品の動向

※2017年度1Qを100として指数化

		2017年度				2018年度			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
環境・ リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	90	95	86	103	85	94	88
	リサイクル原料集荷量 (小坂向け)	100	96	104	103	124	122	108	101
	東南アジア廃棄物処理額	100	87	87	92	94	95	90	92
製 錬	銅生産量 (小坂・小名浜)	100	82	70	85	85	68	67	81
	亜鉛生産量 (秋田)	100	79	111	100	108	79	109	102
電子材料	LED販売量	100	107	121	109	117	93	77	55
	銀粉販売量	100	118	117	82	92	83	91	80
金属加工	伸銅品販売量	100	97	106	102	100	101	108	100
熱 処 理	熱処理加工売上高	100	106	114	114	114	113	118	107
	工業炉売上高	100	143	115	194	97	151	170	200

セグメント別損益 前年比

単位：億円

	2017年度			2018年度			比較増減			営業利益の主な増減内容
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	993	49	57	1,044	56	62	50	7	5	・土壌処理案件の増加 ・自動車リサイクル、家電リサイクルの処理増
製錬	2,179	92	130	2,216	5	46	37	△ 86	△ 83	・製錬原料の購入条件の悪化 ・電力価格の上昇 ・PGM回収量の減少
電子材料	777	56	61	649	21	31	△ 128	△ 34	△ 30	・銀粉の中国向け減販 ・磁性粉の減販
金属加工	906	72	75	920	62	64	14	△ 9	△ 11	・スマートフォン向け需要の減少 ・減価償却費の増加
熱処理	282	26	25	297	24	25	15	△ 1	0	・熱処理加工需要の減少 ・減価償却費の増加
その他、 全社・消去	△ 591	12	13	△ 599	14	12	△ 8	2	△ 1	
計	4,547	309	363	4,529	186	243	△ 18	△ 122	△ 120	

経常利益の要因別分析

単位：億円

2018年度累計 - 2017年度累計	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
販売増減など	18	△ 47	△ 33	△ 7	1	3	△ 65
うち実収差量（数量差）	-	(△ 4)	-	-	-	-	(△ 4)
実収差量（金属価格単価差）	-	4	-	-	-	-	4
外貨建収入為替差	-	-	-	-	-	-	-
原料購入条件（条件差）	-	△ 25	-	-	-	-	△ 25
払出時価簿価差・期末時価評価差	-	△ 11	-	-	-	-	△ 11
電力代ほか	-	△ 11	-	-	-	-	△ 11
減価償却費（製造原価）	△ 11	5	△ 2	△ 2	△ 3	△ 0	△ 13
営業利益増減	7	△ 86	△ 34	△ 9	△ 1	2	△ 122
営業外収支の影響							
・持分法損益	△ 1	△ 8	△ 0	△ 0	-	△ 4	△ 12
・その他	△ 1	10	4	△ 1	3	△ 0	14
経常利益増減	5	△ 83	△ 30	△ 11	0	△ 1	△ 120

連結貸借対照表

単位：億円

	2018年 3月末	2019年 3月末	比較増減		2018年 3月末	2019年 3月末	比較増減
流動資産	2,283	2,380	96	流動負債	1,428	1,634	206
				固定負債	659	850	191
固定資産	2,281	2,566	284	自己資本	2,388	2,372	△ 16
				非支配株主持分	89	89	△ 0
総資産	4,565	4,946	381	負債・純資産計	4,565	4,946	381
				有利子負債	1,098	1,352	254
				自己資本比率 (%)	52.3	48.0	△ 4.4
				ROA (%)	8.4	5.1	△ 3.3

成長投資による固定資産の増加などにより、総資産額は前期末比で381億円増加
 総資産額が増加したことや減益により、ROAは前期末から3.3ポイント低下

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円

	2017年度	2018年度	比較増減
営業キャッシュ・フロー	111	375	264
税金等調整前当期純利益	349	234	△ 114
減価償却費等	177	191	13
法人税等	△ 124	△ 79	45
棚卸資産	△ 239	△ 134	104
その他	△ 51	162	214
投資キャッシュ・フロー	△ 340	△ 510	△ 170
設備投資	△ 240	△ 236	3
その他投資	△ 100	△ 273	△ 173
財務キャッシュ・フロー	240	159	△ 81
キャッシュ・フロー計	12	24	12

2019年度連結業績予想①

■ 連結損益計算書

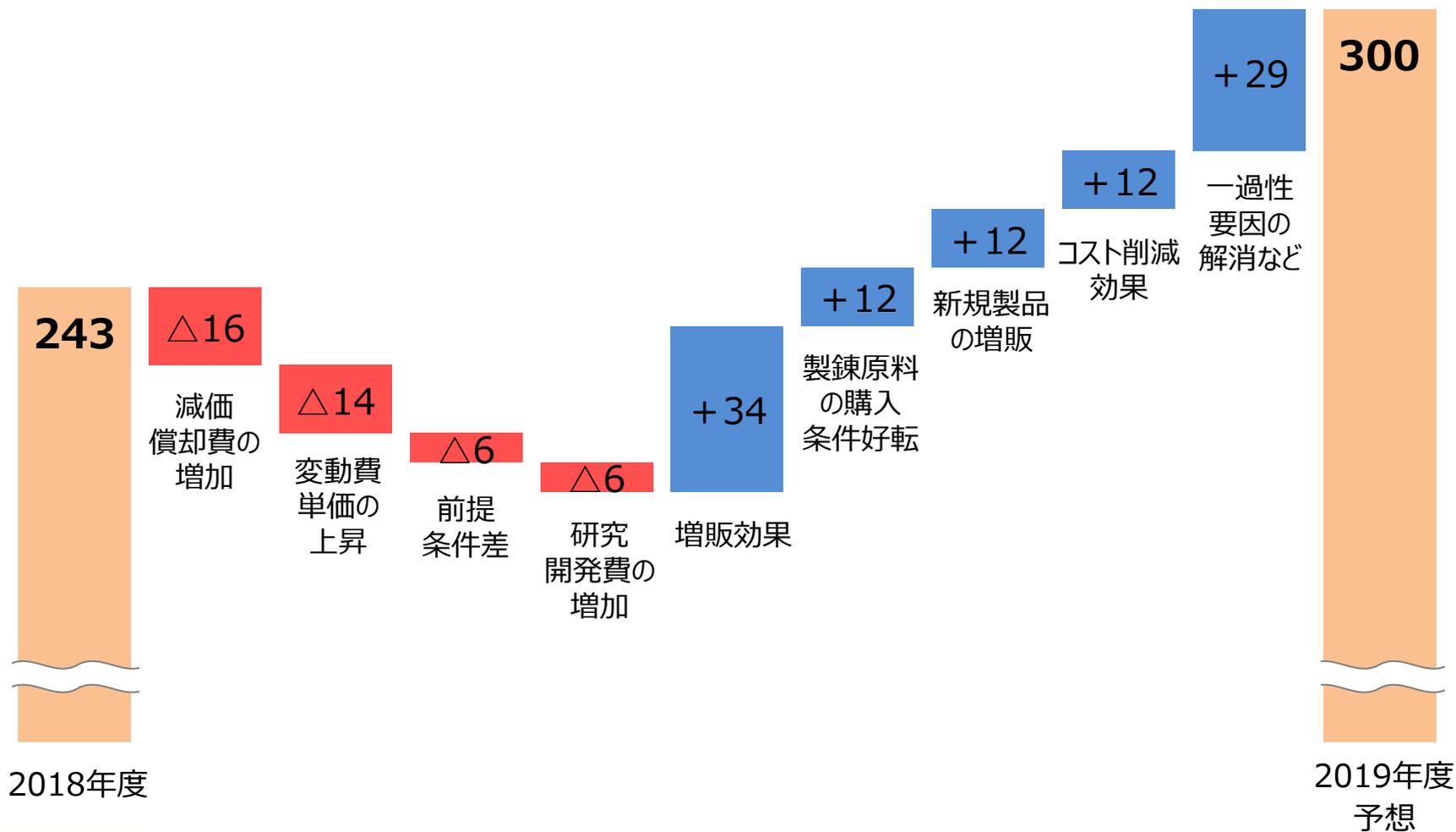
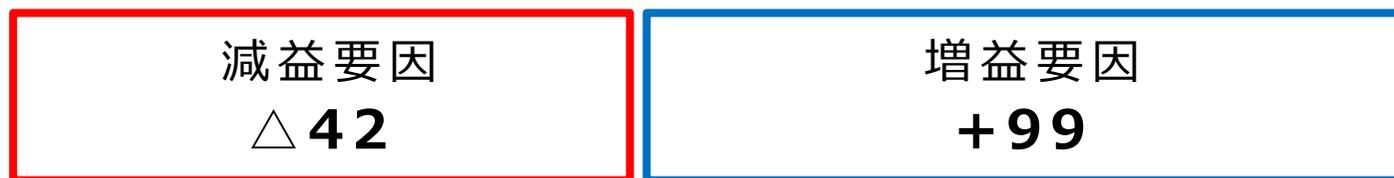
単位：億円

	2018年度 実績	2019年度 予想	比較増減
売上高	4,529	4,550	20
営業利益	186	245	58
経常利益	243	300	56
親会社株主に帰属する 当期純利益	149	200	50

2019年度は、製錬原料の購入条件の好転や一過性要因の解消に加えて、中期計画2020の施策効果実現による既存製品・新規製品の増販、電力費・減価償却費などのコスト要因も織り込んだ上で、前期比増益を計画する。

経常利益の増減分析

単位：億円



セグメント別の損益

単位：億円

	2018年度 実績			2019年度 予想			比較増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	1,044	56	62	1,067	66	67	22	9	4
製錬	2,216	5	46	2,093	59	95	△ 123	53	48
電子材料	649	21	31	656	7	26	6	△ 14	△ 5
金属加工	920	62	64	917	66	68	△ 3	3	3
熱処理	297	24	25	324	33	32	26	8	6
その他、全社・消去	△ 599	14	12	△ 507	14	12	92	△ 0	△ 0
計	4,529	186	243	4,550	245	300	20	58	56

前提条件・感応度（2019年度）

感応度（営業利益/年）

単位：億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	110.0 円/\$	±1 円/\$	4.0
銅	6,400 \$/t	±100 \$/t	0.5
亜鉛	2,800 \$/t	±100 \$/t	4.0
インジウム	180 \$/kg	±10 \$/kg	0.5

※為替感応度の内訳は、製錬部門3.4億円、電子材料部門0.6億円です。

為替、金属価格

	2018年度 平均			2019年度 予想			(参考)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	4月平均
為替：(¥/\$)	110.3	111.6	110.9	110.0	110.0	110.0	111.7
銅：(\$/t)	6,487	6,194	6,341	6,400	6,400	6,400	6,445
亜鉛：(\$/t)	2,824	2,667	2,746	2,800	2,800	2,800	2,938
インジウム：(\$/kg)	286	222	254	180	180	180	187

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

投資の状況

単位：億円

	2016年度			2017年度			2018年度			2019年度 予想		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計									
環境・リサイクル	57	3	60	82	4	86	66	3	70	150	4	154
製 錬	90	20	111	123	12	136	264	13	277	50	9	59
電 子 材 料	37	32	70	46	34	81	38	39	77	35	45	80
金 属 加 工	40	5	45	36	5	42	59	7	67	47	7	54
熱 処 理	53	4	57	49	3	53	54	2	56	43	2	45
全社、その他	24	0	23	8	0	9	10	△ 1	8	15	△ 1	13
合計	302	66	369	348	61	409	493	63	557	340	68	408

(参考) 減価償却費

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度 予想
環境・リサイクル	45	43	53	56
製 錬	38	46	41	41
電 子 材 料	23	27	28	34
金 属 加 工	20	24	27	31
熱 処 理	19	20	23	28
全社、その他	9	10	11	9
合計	157	172	186	202

・2019年度の主な設備投資案件

環境・リサイクル：不燃性廃棄物の再資源化設備

製錬：亜鉛リサイクル原料の不純物除去設備

電子材料：新規製品の研究用設備

金属加工：伸銅品製造設備

熱処理：熱処理加工設備

(参考) ヒストリカルデータ

■ 連結財務数値

単位：億円

		2016年度					2017年度					2018年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	937	910	1,029	1,228	4,105	1,101	1,091	1,193	1,161	4,547	1,151	1,066	1,144	1,165	4,529
	営業利益	76	57	73	133	339	82	64	86	76	309	69	24	34	59	186
	経常利益	68	67	91	137	365	90	81	104	86	363	85	42	40	73	243
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	49	49	64	98	261	61	55	74	54	246	60	28	17	42	149
環境・リサイクル	売上高	218	235	233	281	969	243	239	251	258	993	263	248	252	278	1,044
	営業利益	10	16	19	20	66	16	9	13	10	49	17	10	16	12	56
	経常利益	8	16	21	21	68	17	12	16	11	57	19	13	16	13	62
製錬	売上高	497	447	522	609	2,077	501	522	582	572	2,179	587	506	548	575	2,216
	営業利益	29	3	13	54	100	29	14	28	20	92	16	△ 14	△ 16	20	5
	経常利益	29	9	24	58	122	38	26	35	29	130	28	△ 1	△ 11	31	46
電子材料	売上高	131	139	171	183	625	232	177	206	160	777	177	155	170	146	649
	営業利益	14	14	14	22	65	14	15	14	10	56	11	4	3	2	21
	経常利益	12	15	18	21	68	15	17	16	11	61	13	7	4	4	31
金属加工	売上高	175	175	189	214	754	210	211	245	238	906	230	229	233	226	920
	営業利益	15	16	17	20	69	15	16	20	20	72	16	14	19	12	62
	経常利益	15	16	18	20	71	16	17	20	20	75	17	14	19	12	64
熱処理	売上高	55	59	63	72	251	59	70	69	83	282	63	72	79	80	297
	営業利益	4	4	4	10	23	3	7	6	9	26	4	7	7	4	24
	経常利益	3	3	5	9	22	2	7	6	8	25	5	7	8	4	25
その他、 全社・消去	売上高	△ 140	△ 148	△ 151	△ 134	△ 574	△ 145	△ 130	△ 162	△ 153	△ 591	△ 171	△ 145	△ 139	△ 142	△ 599
	営業利益	2	2	3	5	13	3	1	3	5	12	2	1	3	6	14
	経常利益	△ 1	5	2	5	11	0	0	8	5	13	1	0	3	7	12

■ 前提条件

	2016年度					2017年度					2018年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(¥/\$)	108.1	102.4	109.3	113.6	108.4	111.1	111.0	113.0	108.3	110.9	109.1	111.5	112.9	110.2	110.9
銅：(\$/t)	4,730	4,774	5,281	5,834	5,154	5,663	6,347	6,808	6,959	6,444	6,872	6,103	6,168	6,220	6,341
亜鉛：(\$/t)	1,915	2,253	2,518	2,781	2,367	2,598	2,962	3,234	3,422	3,054	3,114	2,534	2,630	2,704	2,746
インジウム：(\$/kg)	237	206	195	190	207	186	182	239	298	226	307	266	233	210	254

DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。